

創域理工学研究科 先端物理学専攻授業科目表（修士課程）

【専門科目・修了所要単位数：28単位】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位		教免区分
	1年	2年	
専 門 分 野 (専 門)			
専門分野(選択)			
素粒子・原子核・宇宙物理学			
場の量子論	2		理 選
素粒子物理学特論	2		理 選
原子核物理学特論	2		
ゲージ場の理論	2		理 選
宇宙物理学特論	2		理 選
天体物理学特論	2		理 選
量子機能性・ソフトマター物理学			
統計物理学特論	2		理 選
非平衡確率モデル特論	2		理 選
物性物理学特論	2		
分子物性科学特論	2		理 選
固体物理学特論	2		理 選
磁性物理学特論	2		
表面物理学特論	2		理 選
低温物性特論	2		理 選
応用物性特論	2		
非線形光学特論	2		
応用光学特論	2		理 選
量子光学特論	2		
専 門 分 野			
共通(必修20単位)			
先端物理学輪講1A	1		理 必
先端物理学輪講1B	1		理 必
先端物理学輪講2A		1	理 必
先端物理学輪講2B		1	理 必
先端物理学特別研究1A	4		
先端物理学特別研究1B	4		
先端物理学特別研究2A		4	
先端物理学特別研究2B		4	
共通(選択)			
物理学特別講義A	2		
物理学特別講義B	2		

【履修方法】

- 1.必修科目20単位及び一般教養科目を含めて30単位以上を修得すること。
- 2.一般教養科目については、教養(共通)科目から合計2単位を修得すること。
また、2単位を超えて修得した単位は修了所要単位には含まない。
なお、教養(共通)科目には、所属専攻以外の専攻課程及び他の研究科で修得した教養(共通)科目の単位も含める。
- 3.他専攻の随意科目を履修した場合、自専攻でも随意科目となり、修了所要単位に含めることはできない。
- 4.「学校インターンシップ(アドバンス)」「教授メディア学習論」「理科探究学習論」については教職課程登録者に限り履修することができる。
- 5.研究科の定めるところにより、次に掲げる授業科目を履修することができる。
(1)所属専攻以外の専攻課程による授業科目
(2)他の研究科の授業科目
(3)他大学の大学院の授業科目
(4)学部の授業科目
(1)～(3)に規定する授業科目において修得した単位は修了所要単位として認定できる。ただし(3)は15単位を限度とする。

【一般教養科目・修了所要単位数：2単位】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位		教免区分
	1年	2年	
選 択 必 修 科 目 (2単位)			
教養(共通)			
自然を学ぶ科目群			
Basic Biomedical Science	2		理 選
人間と社会を学ぶ科目群			
人文学系			
異文化セミナーA	2		
異文化セミナーB	2		
社会科学系			
国際経済学特論	2		
経営行動科学特論	2		
社会的選択理論およびマーケット・デザイン	2		
国際公共政策特論	2		
キャリア形成を学ぶ科目群			
知的財産系			
知的財産特論	2		
キャリアデザイン系			
実践的リーダーシップを学ぶ	2		
生命保険数学	2		
学校インターンシップ(アドバンス)	1		理 選
教授メディア学習論	1		理 選
外国語を学ぶ科目群			
英語系			
Presentation Skills	2		
Academic Writing	2		
Critical Thinking	2		
領域を超えて学ぶ科目群			
科学技術社会論系			
科学・研究と倫理	2		理 選
情報学・環境学系			
環境政策論	2		
統計解析	2		
健康・スポーツ系			
運動処方実践演習	2		
生涯スポーツ実習1	1		
生涯スポーツ実習2	1		
ゼミ・特別講義系			
がんを知りかんと闘う	2		理 選
エネルギー環境セミナー1	1		
エネルギー環境セミナー2	1		
防災科学概論	2		
創域融合特論A	1		
創域融合特論B	1		
医理工学特論	2		理 選
エネルギーシステム工学特論	2		
農理工学特論1	2		理 選
都市防災特論1A	2		
都市防災特論1B	2		
宇宙理工学概論	2		理 選
DX特論	2		
人間安全衛生特論	2		
人間安全理工学セミナー1	1		
人間安全理工学セミナー2		1	

【教免区分】

教育職員免許状取得のための単位認定区分を示す。

<大学が独自に設定する科目(理科)>

理必 ⇒ 理科の必修科目

理選 ⇒ 理科の選択科目

注 教育職員免許状取得希望者は、大学院要覧『教職課程について』

(P.69)を必ず参照すること。